

令和7年度 第79回 大学院セミナー

令和8年2月10日

分野名 Area of Research (責任者名)(内線)	地域医療学分野 責任者名(永田 康浩) 内線(7046)
演題 Title	住宅の温熱環境が小児から高齢者の健康に与える影響に関する横断・縦断調査
講師等 Presenter	伊香賀 俊治 先生 (一財)住宅・建築SDGs推進センター理事長/慶應義塾大学名誉教授
概要 Abstract	世界保健機関(WHO)は2018年に「住宅と健康ガイドライン」を公表し、住まいの冬季最低室温18℃以上、住まいの新築・改修時の断熱工事、夏季室内熱中症対策、住宅の安全対策などの推進を各国に勧告しています。これを受けて我が国でも、国土交通省が、厚生労働省と連携して、2014年度から「スマートウェルネス(健康・省エネ)住宅等推進事業調査」を実施してきました。この調査の中心的役割を担ったのが伊香賀先生であり、全国コホート研究を通じ、断熱改修など住環境改善が脳・循環器・呼吸器・運動器に及ぼす影響を科学的に解明してこられた第一人者として、これまで多くの国際的な医学論文を発表してこられました。今回、住まいから疾病・介護予防を考えるとともに、地域を巻き込んだ医工連携による健康アプローチとして新たな研究分野を切り拓く機会となることを期待し、大学院セミナーとして開催します。
開催日時 Date and Time	令和8年3月7日(土) 16:20 ~ 17:50
開催方法 Online/Face to face	対面のみ:長崎大学病院 第4講義室(長崎大学病院2階)
備考 Notes	

- 先端医療科学特論(基礎編)
- 先端新興感染症病態制御学特論
- 日本語(Japanese)
- 対面(Face to face)

- 先端医療科学特論(臨床編)
- 先端放射線医療科学特論
- 英語(English)
- オンライン(Online)